



COMSYS.HD

2025年3月期

第2四半期 決算説明会

2024年11月13日

COMSYS Holdings Corporation

目次

ハイライト	…	2	II. 事業環境と事業戦略		
I. 2025年3月期第2四半期 決算総括			✓ 通期業績見通し	…	12
✓ 決算概況	…	4	✓ 通信キャリア事業	…	13
✓ 受注高・売上高	…	5	✓ ITソリューション事業	…	14
✓ 営業利益・当期純利益	…	6	✓ 社会システム関連事業	…	15
✓ 手持工事高	…	7	✓ NEXT STAGE2023+1の取り組み状況	…	16
✓ 上期受注実績①	…	8	✓ TOPICS	…	17
✓ 上期受注実績②	…	9	✓ サステナビリティに関する取り組み	…	18
✓ 上期受注実績③	…	10	III. 株主還元施策		
			✓ 株主還元施策	…	20

ハイライト

受注高
対前期+8.0%
3,257億円

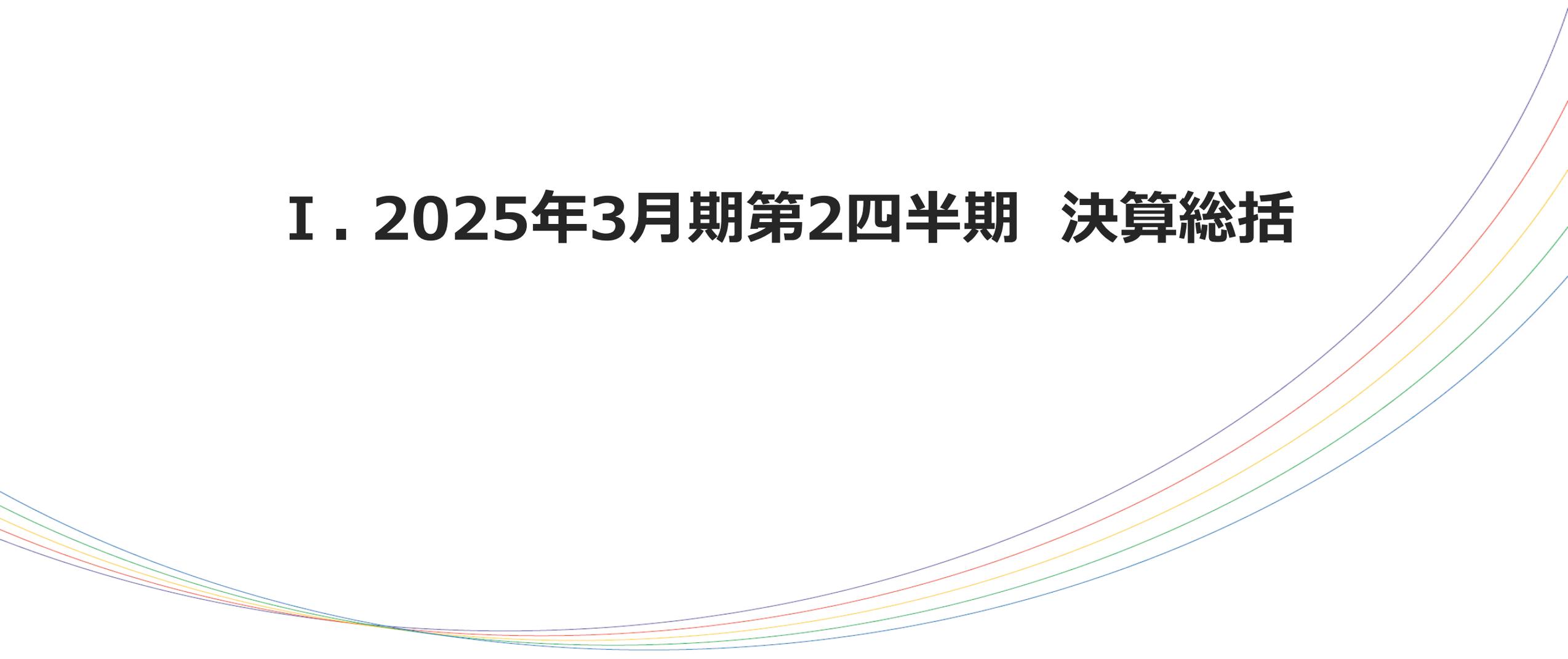
対前期
増収(+7.9%)
増益(+16.1%)
※営業利益

今期は
次期中期経営計画
への「**基盤作り**」

自社アセットを
活用し
Scope2 排出量
“ゼロ”を達成へ

自己株取得枠
+30億円

I . 2025年3月期第2四半期 決算総括



決算概況

対前期 増収増益

- NTT・社会システム関連事業の受注高が大幅増
- 好調だった前期上期を売上・利益ともに上回る

	2025.3期 上期実績	対前期	対前々期
(単位：億円)			
受注高	3,257	+242	+579
売上高	2,641	+192	+333
営業利益 (営業利益率)	164 (6.2%)	+22 (+0.4p)	+69 (+2.1p)
当期純利益 (当期純利益率)	108 (4.1%)	+13 (+0.2p)	+43 (+1.3p)

受注高・売上高

受注高・売上高とも対前期増

■ 通信キャリア事業

NCC事業の減少をNTT事業でカバーし対前期増

■ ITソリューション事業

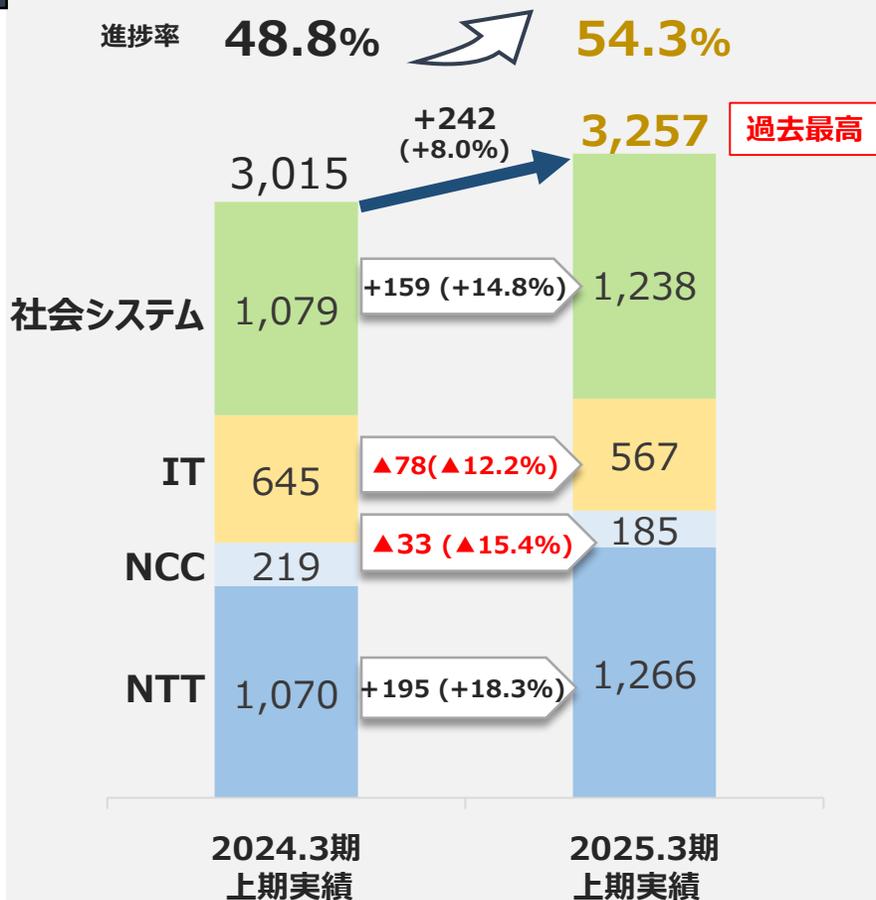
受注は前期大型公共案件の反動減

■ 社会システム関連事業

電気・通信の好調により対前期増

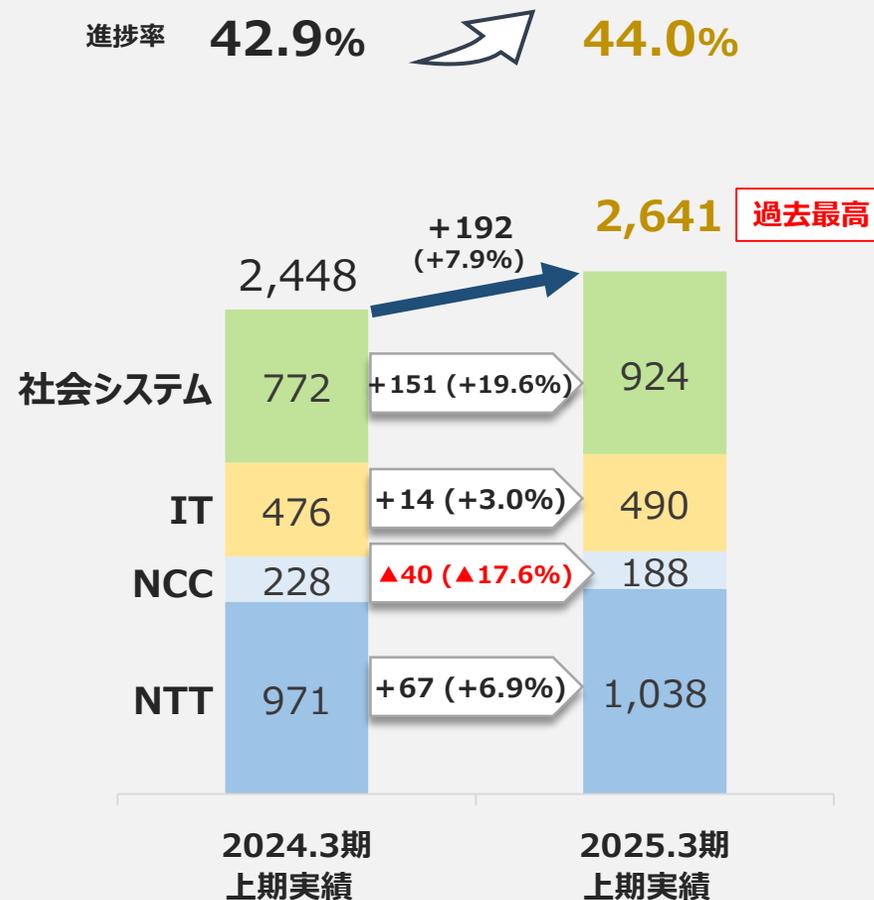
受注高

単位 [億円]



売上高

単位 [億円]



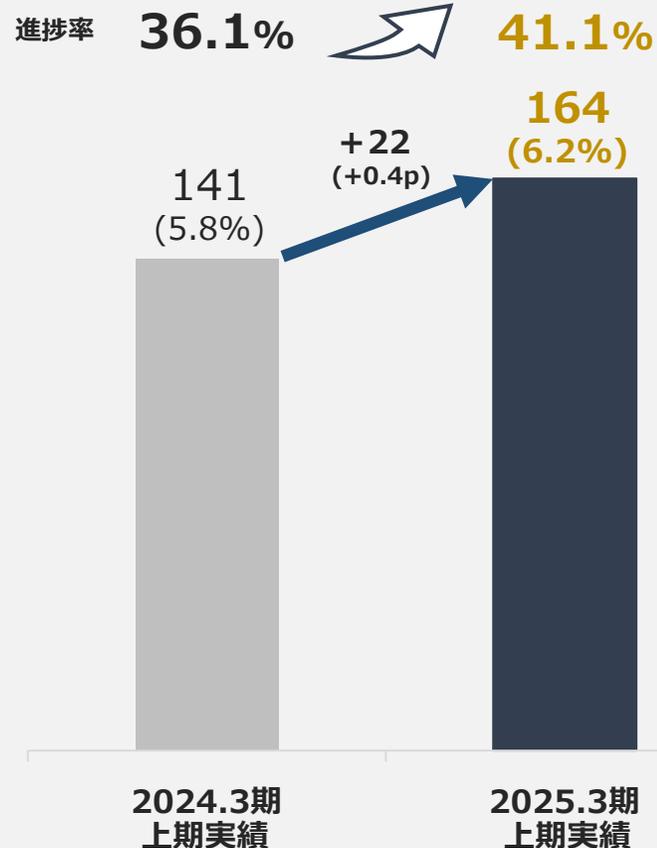
営業利益・ 当期純利益

対前期増益

- 売上増加により増益
- 業務集約や内製化などの効率化によりコストを削減

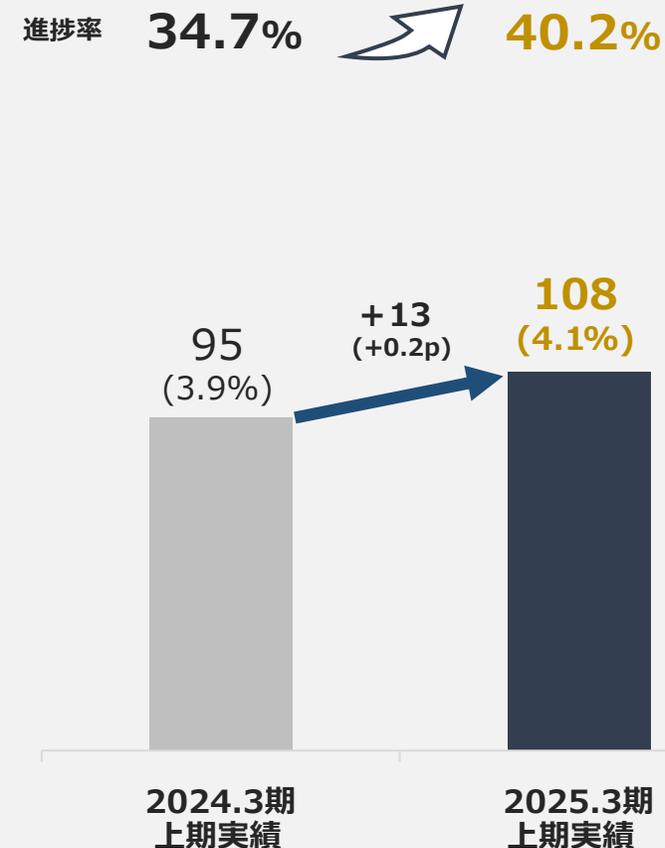
営業利益

単位 [億円]



当期純利益

単位 [億円]

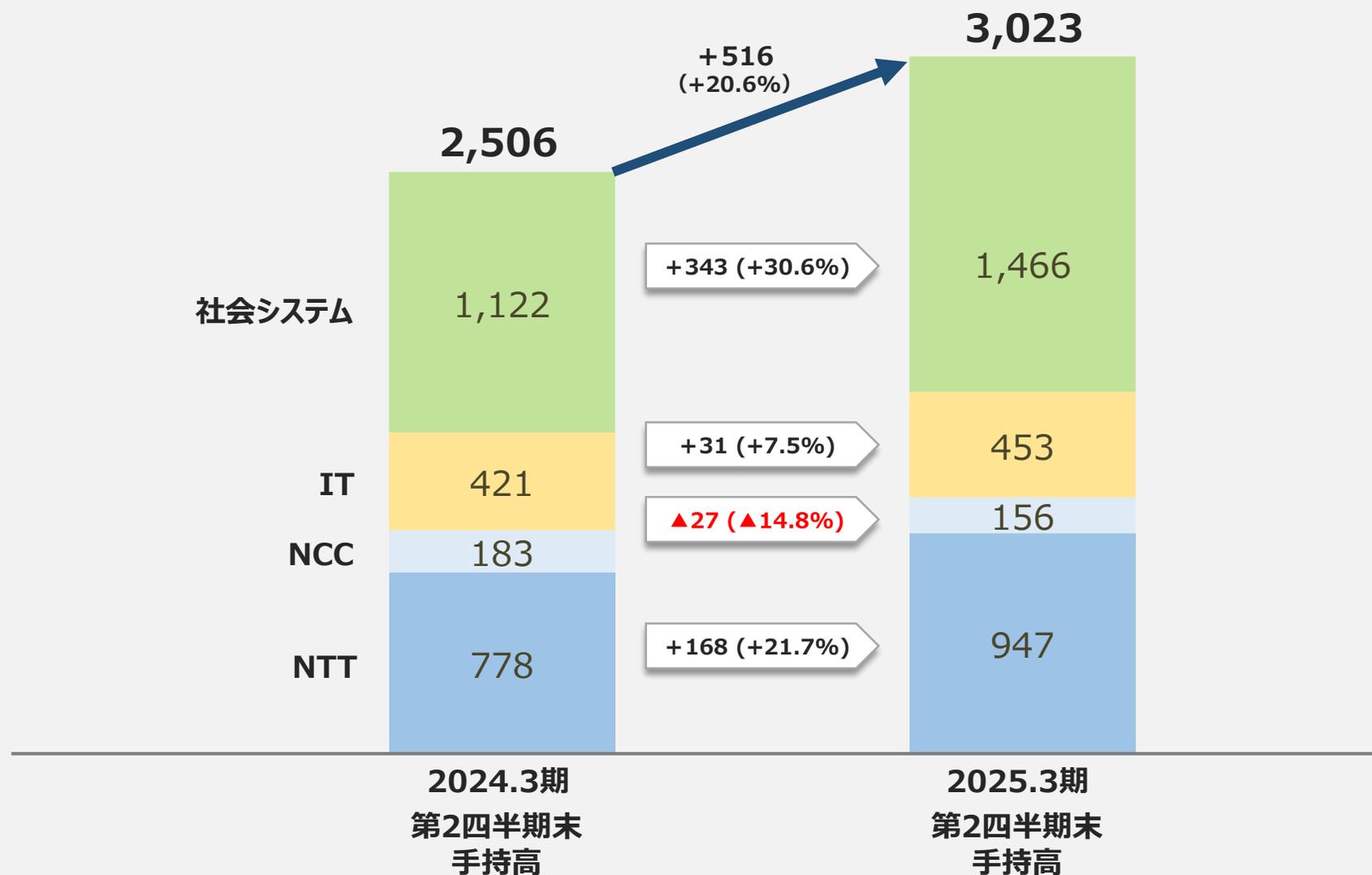


手持工事高

単位(億円)

好調な受注により 手持工事高が増加

- 通期計画達成に向けて
着実に完成へつなげる



上期受注実績① (主なもの)

様々な場面で
日本の情報通信基盤
を構築

■ 通信キャリア 能登半島地震復興工事



■ 通信キャリア (NTTドコモ) モバイル通話品質改善工事



■ 通信キャリア 電磁誘導対策工事



■ 通信キャリアなど 大阪万博関連 (地下鉄トンネル内無線工事)



上期受注実績② (主なもの)

幅広い分野で
お客様との
信頼関係を構築

- 通信キャリア
DCサーバ設置・ケーブルリング工事



- 物流・配送機関
利用端末更改・保守



- 医療系施設
建物電気通信設備構築工事



- PPA事業者
産業用オンサイトPPA工事



上期受注実績③ (主なもの)

従来の事業の枠組み
を越えた連携により
受注が実現

■ 高速道路事業者 トンネル等照明設備更新工事



■ NTTアノードエナジー 蓄電所構築工事



■ 通信・ISP事業者 DCI (データセンター間接続) 工事



■ ハイパースケーラー データセンター電気設備工事



Ⅱ. 事業環境と事業戦略



通期業績見通し

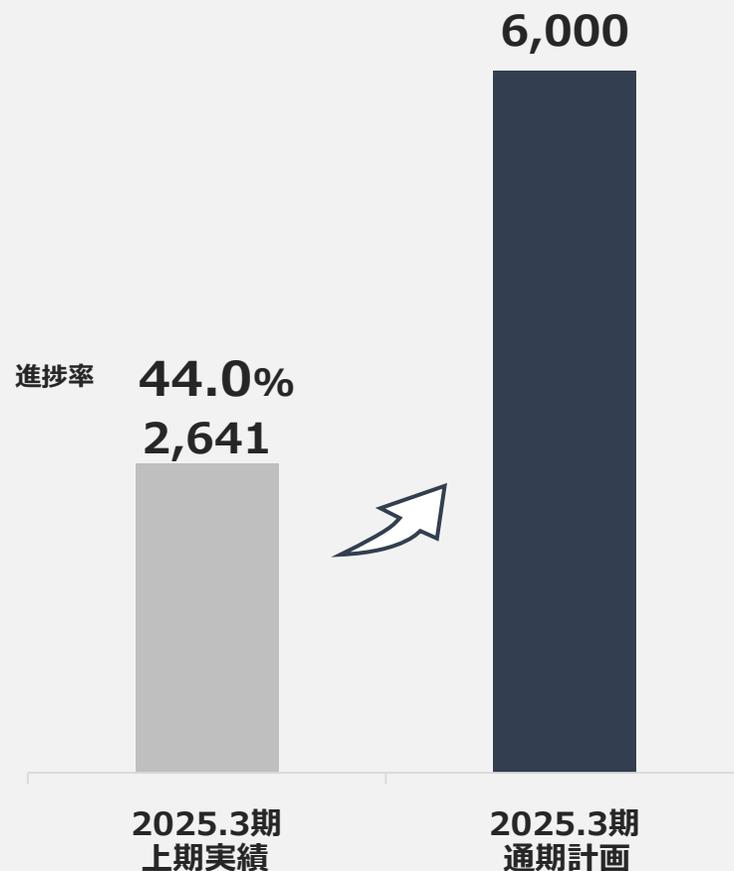
NEXT STAGE
2023+1

+1 (プラスワン) 計画の 完遂を目指す

- 5月に公表した、
売上6,000億円
営業利益400億円
の達成に向け、
事業を着実に推進

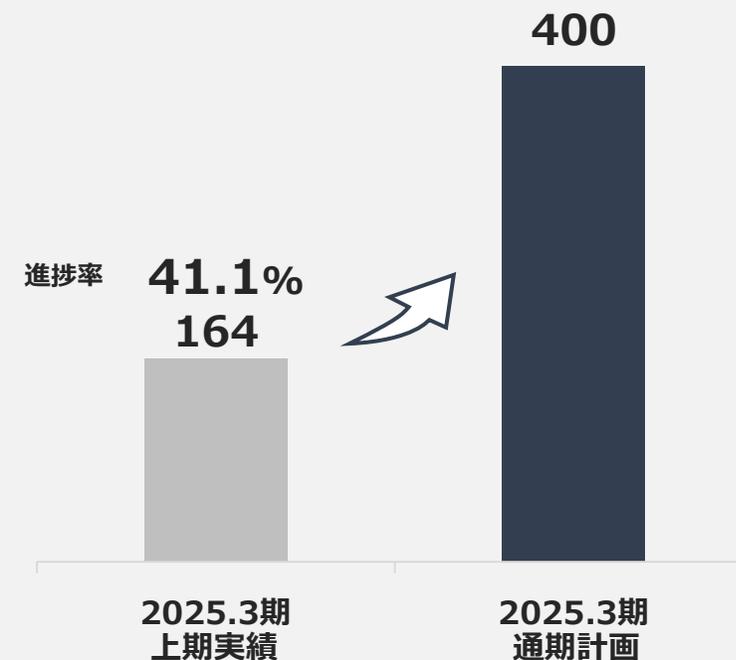
売上高

単位 [億円]



営業利益

単位 [億円]



通信キャリア事業

売上高

単位(億円)

上期の増は 前倒しが影響

- NTT・NCC各社の設備投資計画は、期首計画を据え置き

進捗率 **46.0%**
1,227

NTT

高速光回線の開通、能登半島地震復興およびMB容量対策工事の需要は継続

NCC

厳しい事業環境の中、概ね計画通り

NTT **1,038**

NCC **188**

2025.3期
上期実績

2,670

2,260

410

2025.3期
通期計画

ITソリューション事業

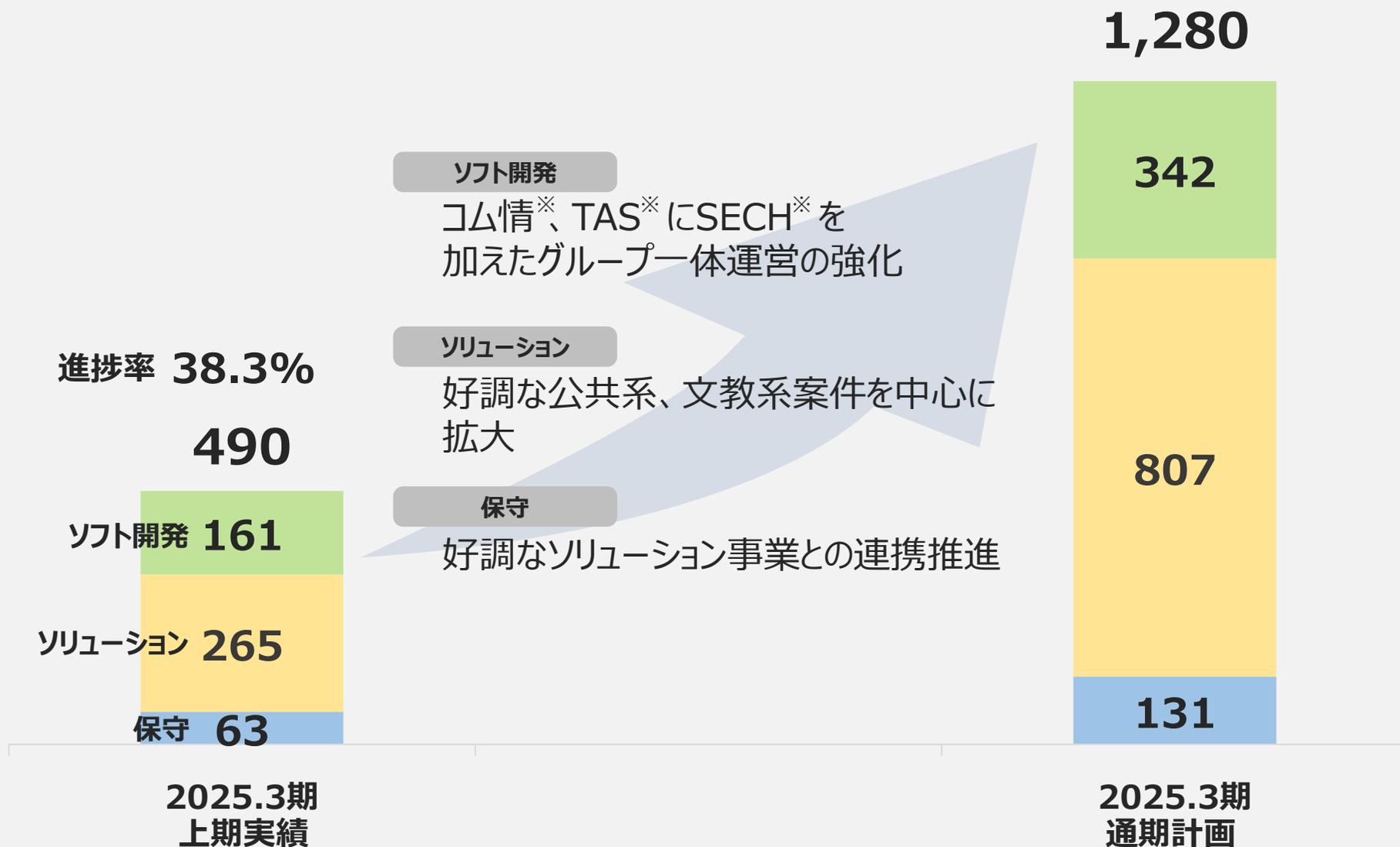
引き続き受注獲得と 年度内完成に注力

※コムシス情報システム（株）
（統括事業会社）
（株）つうけんアドバンスシステムズ
（つうけん連結子会社）
（株）エス・イー・シー・ハイテック
（コムシス情報システム連結子会社）



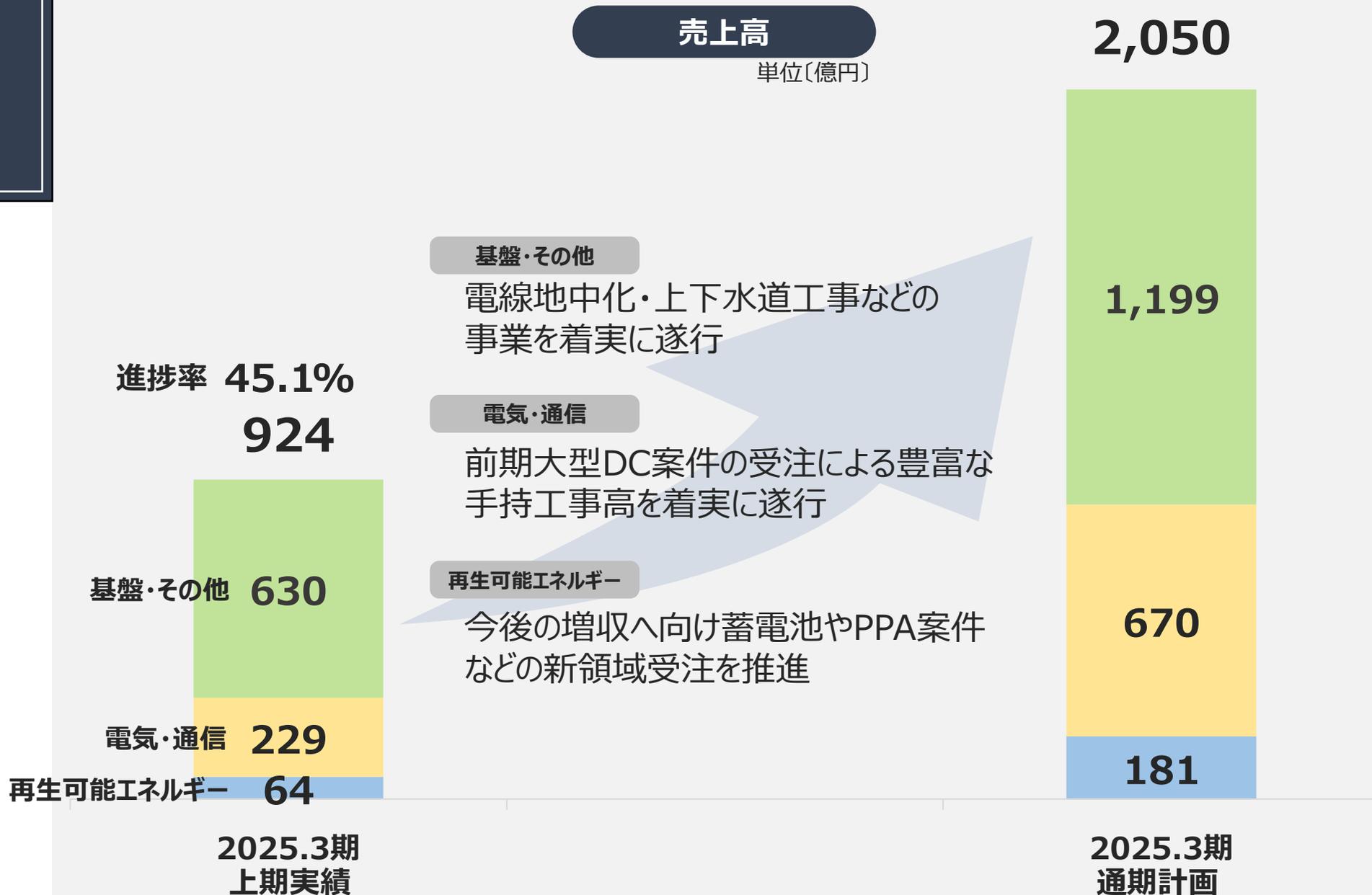
売上高

単位〔億円〕



社会システム 関連事業

再エネの減少を
電気・通信で
リカバー



NEXT STAGE 2023+1 の取り組み状況

グループ内リソースを
結集し、競争力を強化

次期中期経営計画への「基盤作り」①

固定・モバイル一体化運営による 事業体制の刷新

- 日本コムシス 通信基盤EX事業本部の設立（2024年4月）

次期中期経営計画への「基盤作り」②

ITソリューションのネットワーク配線工事を 通信キャリア事業体制へ本格移行

- ネットワーク配線工事のスキルをキャリアエンジニアへシフトし、体制を構築
- ITソリューションにおいては、上位レイヤへ事業領域を拡大

次期中期経営計画への「基盤作り」③

IT・社会事業分野における 日本コムシス・サンワコムシス間の事業再編

- 日本コムシス・サンワコムシスの全国エンジニア活用による、大型案件受注に向けた体制確保
- 日本コムシス・サンワコムシス相互顧客への営業拡大

TOPICS

アクセス・モバイルの 拠点統合

- 今後の関西エリア強化に向けた拠点を新設



コムシス長岡京ビル（京都府）
2024年5月開所

Ⅲ. 株主還元施策



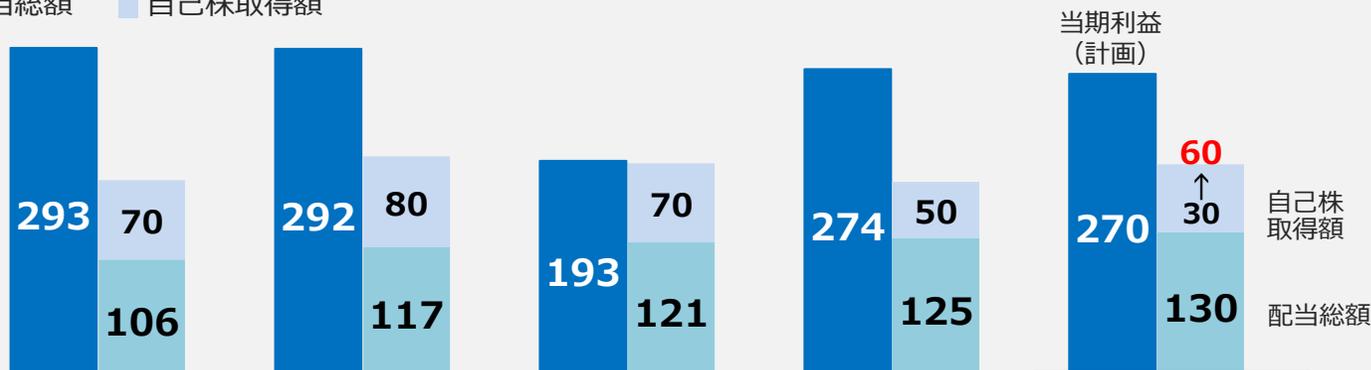
株主還元施策 (配当、自己株取得)

自己株取得枠を 60億円へ拡大 (総還元性向70%目安)

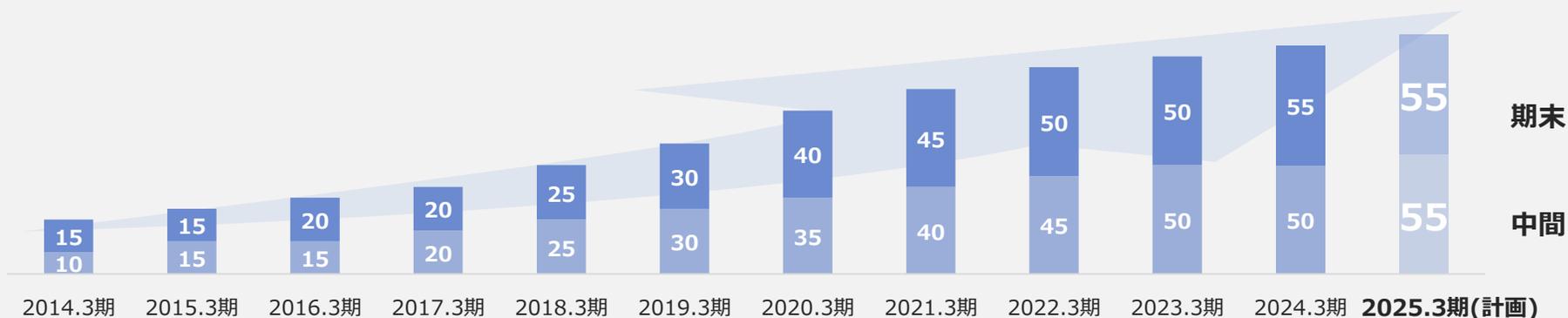
■ 会社設立以来
21期連続累進配当を予定

■ 当期利益 ■ 配当総額 ■ 自己株取得額

(単位：億円)



		2021.3期	2022.3期	2023.3期	2024.3期	2025.3期(予定)
1株当たり 年間配当金	中間	40円	45円	50円	50円	55円
	期末	45円	50円	50円	55円	55円
	合計	85円	95円	100円	105円	110円
配当性向		36.5%	40.3%	63.0%	46.0%	48.6%
総還元性向 配当額+自己株取得額 当期利益		60.2%	67.5%	98.9%	64.0%	70.3% ↑ 59.5%
ROE		9.2%	8.8%	5.7%	7.8%	7.4%
EPS		232.72円	235.50円	158.83円	228.47円	226.17円



～コムシスグループ経営理念～

私たちコムシスグループは、グループ一体となり、外部の様々なプレイヤーとも強力な協業・連携を図りつつ経営理念を実現します

- ・ 「時代をになう多様なインフラ建設」でお客様に選ばれ続ける企業を創ります
- ・ 「豊かな生活を支える社会基盤づくり」で国と地域に貢献します
- ・ たゆまない改革を続けさらなる企業価値の向上を目指します

留意事項

本資料及び本説明会における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、将来の予測であってリスクや不確定要素を含んだものであります。従いまして、実際の業績等は、様々な要因により記載の内容とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要因は、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社の提供するサービス等に対する需要動向や競争激化による価格下落圧力などです。なお、業績に影響を与える要因は、これらに限定されるものではありません。

(お問い合わせ先)

コムシスホールディングス株式会社

I R 部

TEL：03-3448-7000

FAX：03-3448-7001

Mail to：chd-ir@comsys.co.jp

URL：https://www.comsys-hd.co.jp/